

平成29年度 病害虫防除技術情報 第1号

平成29年4月1日
大分県農林水産研究指導センター
農業研究部

麦類の赤かび病対策について

赤かび病は出穂後に降雨が続くと発生に好適な条件となり、多発すると収量、品質が著しく低下します。良品質の麦を生産するためには2回薬剤の散布を行って下さい。

- (1) 小麦と裸麦では開花最盛期から10日間程度の間が最も感染しやすく、二条大麦では葯が出始める時期に感染しやすいため、この間に降雨が続き気温が高くと多発しやすくなります。
- (2) 3月23日に福岡管区気象台が発表した「九州北部地方1か月予報」は以下のとおりとなっています。気温は平年並または低い確率ともに40%、降水量は、少ない確率50%と予想されていますが、今後の気象変動には細心の注意を払い適期防除を心がけて下さい。

気温：平年より高い確率20%、平年並の確率40%、平年より低い確率40%
降水量：平年より高い確率20%、平年並の確率30%、平年より低い確率50%

防除上注意すべき事項

- (1) 防除適期の目安は、出穂期から予測することが可能です。宇佐市における本年の出穂期は下表のように予想されています。

表1. 麦類の出穂期(標準は平成28年11月17日播種。晩播は12月12日播種。)

播種時期	麦種	品種	29年予想出穂期	平年出穂期
標準	裸麦	トヨノカゼ	4月1日	4月6日
	二条大麦	ニシノホシ	3月30日	4月7日
	小麦	チクゴイズミ	4月5日	4月11日
		ニシノカオリ	4月6日	4月11日
晩播	小麦	チクゴイズミ	4月10日	4月15日
	二条大麦	ニシノホシ	4月14日	4月19日

注) 平成29年3月28日現在、農業研究部水田農業グループ開き取り。
予想出穂期は今後の気象条件等により変動する場合があります。

(2) 見込みどおりの時期に出穂期を迎えた場合、予想される防除時期は下表のようになります。ただし、品種、地域、播種時期などで出穂期が異なるので、圃場に合わせた防除適期を計算し、その期間に防除してください。

表2. 第1回目の防除適期(表1の予測出穂期通りに出穂した場合)

播種時期	麦種	品種	防除時期の目安(気温が平年並の場合)	防除時期
標準	裸麦	トヨノカゼ	出穂期の5～7日後	4月6日～4月8日
	二条大麦	ニシノホシ	出穂期の12～14日後	4月11日～4月13日
	小麦	チクゴイズミ	出穂期の7～10日後	4月12日～4月15日
		ニシノカオリ		4月13日～4月16日
晩播	二条大麦	ニシノホシ	出穂期の12～14日後	4月17日～4月20日
	小麦	チクゴイズミ	出穂期の7～10日後	4月26日～4月28日

表3. 第2回目の防除適期

播種時期	麦種	品種	防除時期の目安(気温が平年並の場合)	防除時期
標準	裸麦	トヨノカゼ	第1回防除(4月7日の時)7～10日後	4月14日～4月17日
	二条大麦	ニシノホシ	第1回防除(4月12日の時)7日後	4月19日
	小麦	チクゴイズミ	第1回防除(4月13日の時)7～10日後	4月20日～4月23日
		ニシノカオリ	第1回防除(4月14日の時)7～10日後	4月21日～4月24日
晩播	二条大麦	ニシノホシ	第1回防除(4月18日の時)7日後	4月25日
	小麦	チクゴイズミ	第1回防除(4月27日の時)7～10日後	5月4日～5月7日

(3) 2回目の散布が防除適期内に行えなかった場合でも、感染しやすい条件に該当する圃場では1回目防除の20日後くらいまでに2回目防除を行えば防除効果が期待できます。ただし、薬剤の収穫前使用日数に注意してください。

(4) 主要薬剤の麦種ごとの登録は以下のとおりです。薬剤の収穫前使用日数には十分注意してください。

表4. 麦赤かび病対照薬剤

【散布】

作物名	農薬の名称	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数
小麦	トップジンMゾル トップジンM水和剤	1000～1500倍	60～150L/10a	収穫14日前まで	3回以内 (出穂期以降は2回以内)
	シルバキュアフロアブル	2000倍	60～150L/10a	収穫7日前まで	2回以内
麦類 (小麦を除く)	トップジンM水和剤	1000～1500倍	60～150L/10a	収穫30日前まで	3回以内 (出穂期以降は1回以内)
大麦	シルバキュアフロアブル	2000倍	60～150L/10a	収穫14日前まで	2回以内

【無人ヘリコプターによる散布】

作物名	農薬の名称	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数
小麦	トップジンMゾル	8倍	0.8L/10a	収穫14日前まで	3回以内 (出穂期以降は2回以内)
	シルバキュアフロアブル	16倍	0.8L/10a	収穫7日前まで	2回以内
麦類 (小麦を除く)	トップジンMゾル	8倍	0.8L/10a	収穫21日前まで	3回以内 (出穂期以降は1回以内)
麦類 (大麦を除く)	ワークアップフロアブル	10～16倍	0.8L/10a	収穫7日前まで	3回以内
大麦	シルバキュアフロアブル	16倍	0.8L/10a	収穫14日前まで	2回以内
	ワークアップフロアブル	10～16倍	0.8L/10a	収穫7日前まで	3回以内